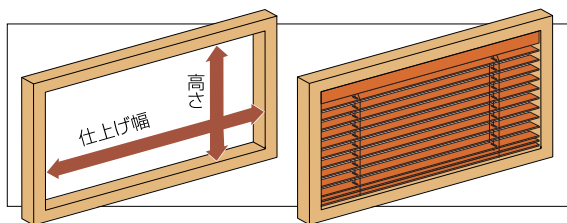


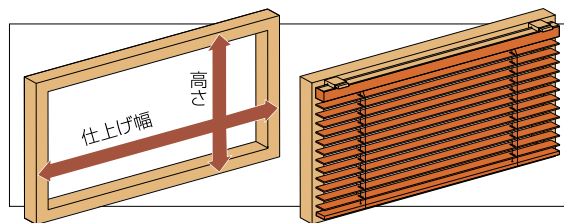
採寸方法 [横型_クラシックタイプ] [横型_ギアタイプ]



①窓枠の内側への取付け(天付け)

製品サイズは、幅・高さとも窓枠の内側寸法から10mmほど引いてご指定ください。

※クラシックタイプの場合、幅1600mmを越える製品や高さ2200mmを越える製品は重量があるためスラット角度が不揃いになります。あらかじめご了承ください。
※製品サイズは10mm単位でオーダーをお受けしますが、製品高さ寸法は最大10mm程度の誤差が生じる場合がございますので、あらかじめご了承ください。



②窓枠の外側への取付け(正面付け)

製品サイズは、幅・高さとも窓枠の外側寸法をそのままもしくはそれ以上の寸法をご指定ください。

例

[例：窓枠の内側に取り付け]



窓枠内側にブラインドを取付けると、全体的にスッキリした空間にみえるようになります。上の写真は、傾斜状の窓にも同じブラインドが取り付けられています。

[例：窓枠の外側に取り付け]



和室をリフォームしたので、窓枠が小さく窓枠内に取り付けることができないため、枠の外側に取り付けました。長さは窓より長めにとっています。①をご覧ください。横の長さは、窓の枠より5cmほど長めにとり、横方面から室内が覗くことができないようになっています。(②の箇所の横は壁になるので、横から見えることはありません。)窓枠より、大きめにとるとエアコンなどのエネルギー効率もあがり、節電効果も期待できます。

※現在の窓枠は、窓枠内に取り付けても横から見えることはありません。

⚠ 掃きだし窓に、横型ブラインドを取付ける場合。

一般に掃きだし窓の場合は、出入り口も兼ねますので、縦型の方が向いています。しかし、縦型をたたんだ時にでる「たたみ幅」が納まる場所が無いなど、なんらかの理由で横型ブラインドを選択される場合は、出入り口の寸法に対し、ブラインドのたたみ幅が邪魔にならないか、ご確認ください。

バランスを取付ける場合 採寸方法

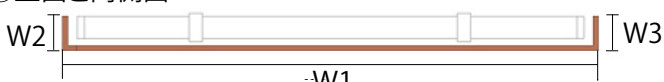
①正面のみ



②正面と側面(片面)



③正面と両側面



左記の各スタイルからお選び頂けます。

◎ご指定の寸法にて調整いたします。ご相談ください。

◎ $W1+W2+W3$ =バランスの長さ